

# 政局展開 強い関心

## 連立協議打診 県内政党反応

福田康夫首相(自民党総裁)が民主党の小沢一郎代表に連立政権協議を提案した党首会談から一夜明けた三日、県内政党関係者も急な政局

### 「政策協議の場必要」

「今の状態では何もできず、大連立はともかく、政策協定の可能性はあるとみていた」。篠原実自

自民

大連立政権が良いと考えていた。消費税上げなど泥をかぶりやすい問題は、速やかな解決が可能と「なる」とコメント。選挙が近づくと先送りさ

塩崎恭久氏(同1区)は、「国民生活に直結した法案が人質に取られた状態になっており、おかしいと思っていた」と実感を語り、首相が新体制を求めたとした。

### 「選挙で政権交代を」

民主

土居一豊民主党県連代表は「(提案を持ち帰った)小沢代表は問題が問題だけに慎重に考えたのでは」と擁護しつつ、「愛媛でも自民党と一緒にやれない。党の政策を実現するには政権交代を指すべきだ」と主張。早期解散もあり得るとして選挙準備を急ぐ構えを見せた。

の姿勢を「民主党は選挙きたので、当然の判断だ」と評価。大連立について

### 「有権者への裏切り」

他政党

自民党と連立パートナーの公明党。笹岡博之県本部代表は「連立協議の打診が事前にあったと聞いており、決して公明党がないがしろにされたわけではない。法案が通りにくい状況の中、政局運営を考えていろいろ模索するのは仕方ない」と話す。ただ「選挙区の調整を考えると大連立は現実的でない。自民党は公明党の協力なしに民主党との厳しい選挙を勝ち抜けない」とくぎを刺した。

一方、村上要社民主党県連代表は「参院選では自

「チェック機能が失われる。大政党が競い合う体制をつくらねば日本のためにならない」と否定的な見解を述べた。

「チェック機能が失われる。大政党が競い合う体制をつくらねば日本のためにならない」と否定的な見解を述べた。

「チェック機能が失われる。大政党が競い合う体制をつくらねば日本のためにならない」と否定的な見解を述べた。

「チェック機能が失われる。大政党が競い合う体制をつくらねば日本のためにならない」と否定的な見解を述べた。

「チェック機能が失われる。大政党が競い合う体制をつくらねば日本のためにならない」と否定的な見解を述べた。

「チェック機能が失われる。大政党が競い合う体制をつくらねば日本のためにならない」と否定的な見解を述べた。

「チェック機能が失われる。大政党が競い合う体制をつくらねば日本のためにならない」と否定的な見解を述べた。

「チェック機能が失われる。大政党が競い合う体制をつくらねば日本のためにならない」と否定的な見解を述べた。